

Take 3

枚方 園内

まったく、この話をするのも何回目だろうかという話で、私としても、持ち前のサービス精神を発揮して、話す度に違う切り口で以ってして毎度新鮮な印象をもたせようとしたし、それはそれで、皆さんにはそれなりに楽しんでもらえてたようである。時としてはつい、（これはあくまでも観客を飽き飽きさせまいと苦心する私のサービス精神ゆえであるが、）事実とはまるで違う結論で終えたり、突拍子もないイベントを勝手に挿入しすぎたせいで、物語の辻褄が合わなくなり、結局結論までたどり着かなかったりもした。しかし今回は、楽しませることを目的とするよりは、文字で記録することを一番の目的とするようだから、あくまでも出来事を観測した順番通りに、見たままを正確に記録していくことにしよう。となると、語りはまたここから始めなければならぬことになる。まったく、なんと面倒くさい。

駅前にて

ぱらりぴれ

断面にいる猫:前編

cymfh

奥附

表題 Take 3

著者 枚方園内

初版 2015/08/16

印刷 どこどこ

Alice, lips <http://alice.fail/>